

# NuEdit 2.0

Copyright ©1997-99 by Noriaki Misawa <<mailto:misawa@kagi.com>>. All Rights Reserved.

## 1 . NuEdit1.xと2.0の違いとは？

2.0では最新の技術にいち早く対応するため、開発環境をPowerPlantに変更しーからコードを書き直しました。

カラーパレットを2つ使い分けることができます。

引用符を複数使用することができます。

作成したファイルに著作者の情報を保存できます。

その他、多くの機能を追加しています。

## 2 . NuEdit2.0の特徴

MacOS 8のAPIアランスに対応しています。MacOS 7.xを使用している場合、Appleが配布している7.x用のAPIアランス機能拡張をインストールすることができます。

ダウンロードは

<[ftp://dev.apple.com/developer/Development\\_Kits/Appearance\\_SDK\\_1.0.3.sit.hqx](ftp://dev.apple.com/developer/Development_Kits/Appearance_SDK_1.0.3.sit.hqx)>

32K以上のテキストを扱うことができます。テンポラリメモリを使用するので、サイズの上限は空きメモリに依存します。

インターネット設定(Internet Config)に対応しています。

PICT、Soundを貼り付けることができます。

1文字毎にフォント、サイズ、カラーを設定できます。

スタイル付きの署名を作成することができます。

引用符を付加することができます。

ライブスクロールが出来ます。

カラーパレットをフローティングウィンドウで表示します。

ハードラップ/ソフトラップ(文章の折り返し位置)を設定できます。

1スタイルで書くモードSingle Styleモードがあります。

テキストエンコーディングに対応している為多国語の文字コードを扱えます。

CR(Mac), CR+LF(DOS), LF(UNIX)の改行コードに対応しています。

SimpleText, SimpleText ReadOnly, HTMLファイルで保存できます。

フォントスクリプト同期する・しないを設定することができます。

ウィンドウのサイズと位置を保存できます。

テキストの選択位置を保存できます。

ナビゲーションサービスに対応しています。また、使用するかしないか設定できるので

ActionFilesも使用できます。

## 3 . 動作環境

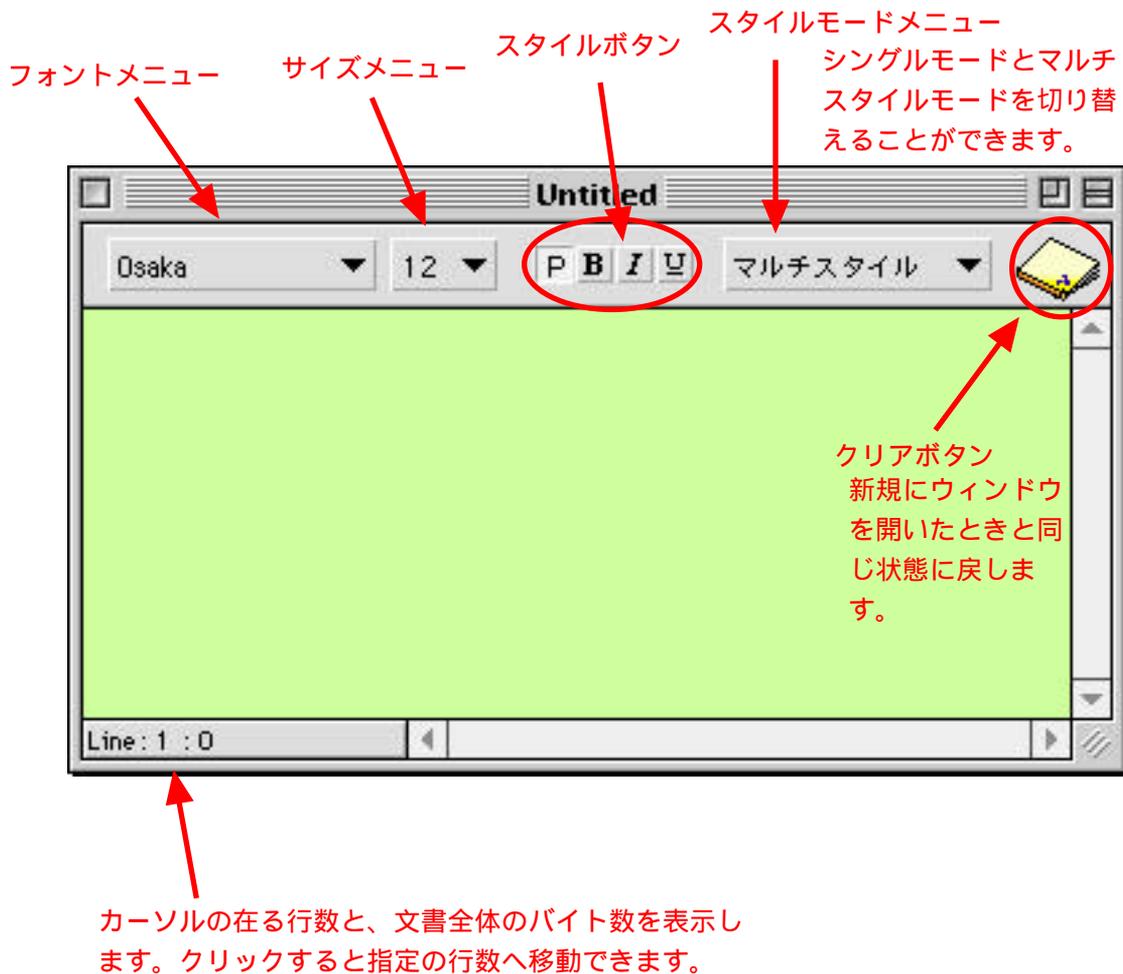
PowerMacintoshで動作します。ただし、Text Encoding Converterがインストールしている必要があります。

## 4 . インストール方法

ハードディスクの好きな場所にコピーして下さい。

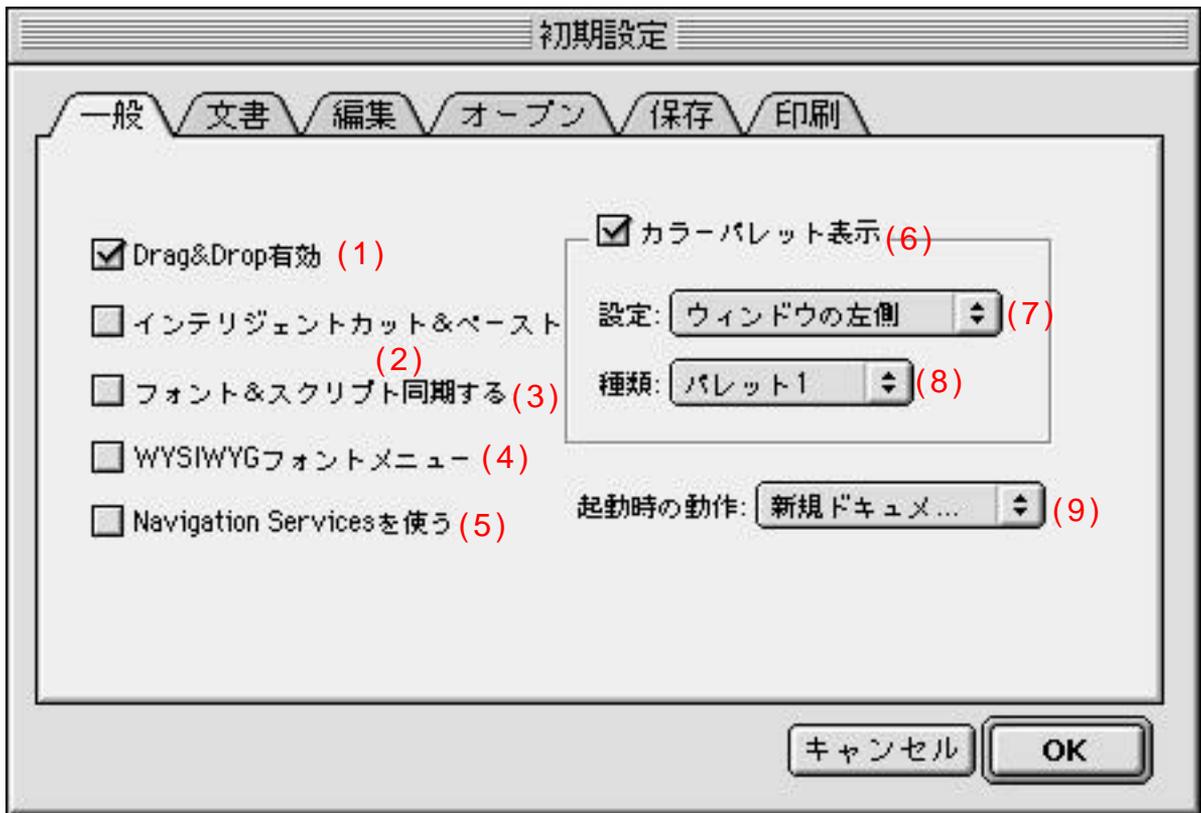
## 5. ウィンドウについて

### ドキュメントウィンドウ



## 初期設定ウィンドウ

### 一般設定



- (1) テキストのDrag&Dropを有効にするか設定します。
- (2) テキストをDrag&Dropしたときに、自動でスペースの調整をするか設定できます。
- (3) フォントとキーボードの同期を設定します。
- (4) フォントメニューをWYSIWYGにすることが出来ます。
- (5) NavigationServicesをするか設定します。
- (6) パレットを表示するか設定します。
- (7) パレットをどこに表示するか設定します。
- (8) どのパレットを使用するか設定します。
- (9) 起動時に行う動作を設定します。

## 文書設定

初期設定

一般 文書 編集 オープン 保存 印刷

ウィンドウのサイズ:

高さ: 9999 (1)

幅: 550 (2)

スタイル: マルチスタイル (6)

折り返し位置: ソフトラップ (7)

辞書: Jamming (8)

文字色: (3) ■

背景色: (4) ■

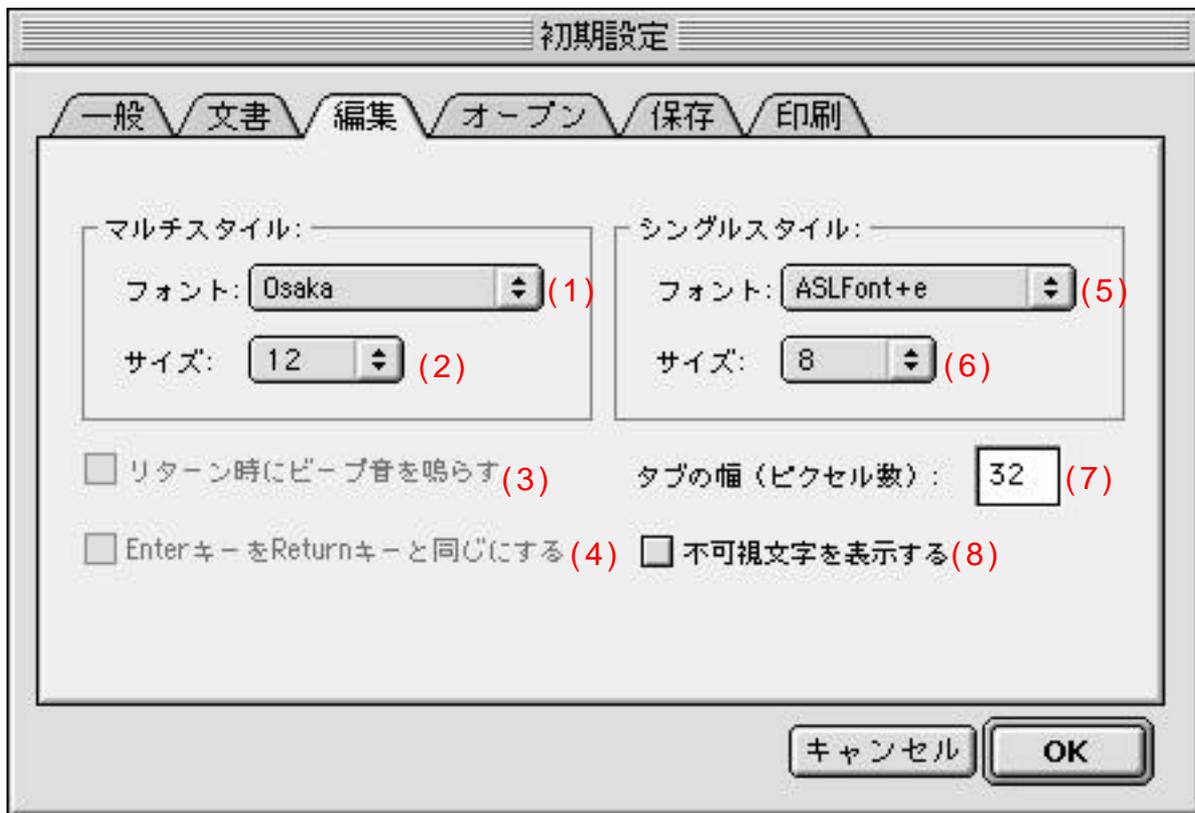
引用色: (5) ■

スクロール量(Pixels): 15 (9)

キャンセル OK

- (1) 新規に開いた際のウィンドウの高さを設定します。モニタの領域を越えた値をセットした場合は、モニター一杯のウィンドウの高さになります。
- (2) 新規に開いた際のウィンドウの幅を設定します。
- (3) 新規に開いた際のテキストのカラーを設定します。
- (4) 新規に開いた際のウィンドウの背景カラーを設定します。
- (5) 引用されたテキストのカラーを設定します。
- (6) スタイルモードを設定します。
  - シングルスタイル・・・一つの書体しか使用できません。
  - マルチスタイル・・・一文字ごとにフォントやスタイルを使用することが出来ます。
- (7) 行の折り返し位置を設定します。
  - ソフトラップ・・・ウィンドウの横幅に合わせて折り返されます。
  - ハードラップ・・・ウィンドウの幅に関係なく、改行があるまで折り返しません。
- (8) 辞書検索で使用する辞書を設定します。
- (9) スクロールする量をピクセル単位で設定します。

## 編集設定



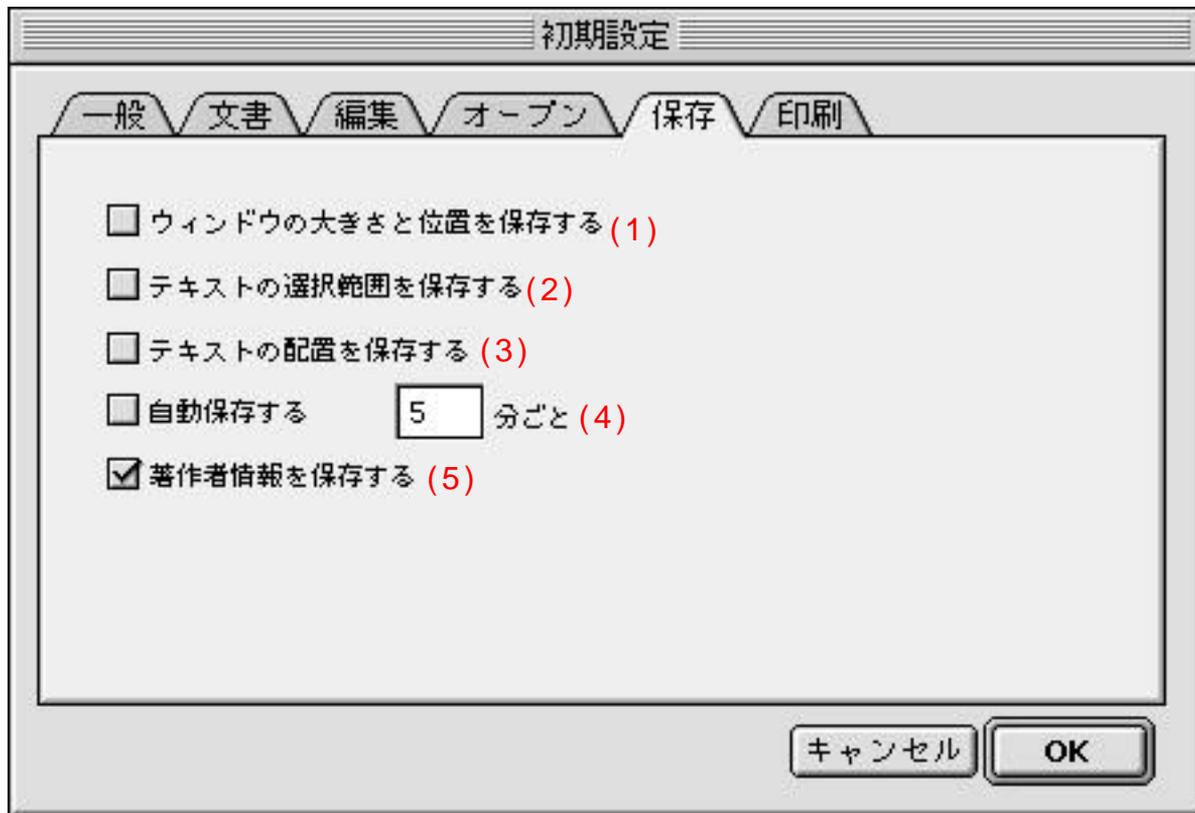
- (1) マルチスタイルモードで使用するデフォルトのフォントを設定します。
- (2) マルチスタイルモードで使用するデフォルトのフォントサイズを設定します。
- (3) リターンキーを押したときにビープ音をならします。
- (4) EnterキーをReturnキーと同じ役割にします。
- (5) シングルスタイルモードで使用するデフォルトのフォントを設定します。等幅フォントを指定しておくとういと思います。
- (6) シングルスタイルモードで使用するデフォルトのフォントサイズを設定します。
- (7) タブの幅をピクセルで設定します。
- (8) 不可視文字を表示するか設定します。

## オープン設定



- (1) 文字コードと改行コードの確認無しで、ファイルを開くか設定します。
- (2) 引用されたテキストにカラーリングするか設定します。
- (3) 初期値で使用するテキストの言語を設定します。  
使用する言語が多いものを設定して置くと良いでしょう。

## 保存設定



- (1) ウィンドウの大きさを保存するか設定します。
- (2) テキストの選択位置を保存するか設定します。
- (3) テキストの配置を設定します。
- (4) 自動保存する間隔を秒単位で設定します。
- (5) 著作者情報を保存するかを設定します。  
レジストされた方のみ有効です。

## 印刷設定

初期設定

一般 文書 編集 オープン 保存 印刷

余白 ( mm ):

上:	20	(1)
左:	20	(2)
下:	20	(3)
右:	20	(4)

ページ番号を印刷する (5)

日付と時刻を印刷する (6)

枠を印刷する (7)

キャンセル OK

- (1) 余白の上の部分の大きさを設定します。
- (2) 余白の左の部分の大きさを設定します。
- (3) 余白の下の部分の大きさを設定します。
- (4) 余白の右の部分の大きさを設定します。
- (5) ページ数を印刷するか設定します。
- (6) 日付と時刻を印刷するか設定します。
- (7) 枠を印刷するか設定します。

## 6. メニューについて

### ファイルメニュー

ファイル	
新規	⌘N
開く...	⌘O
閉じる	⌘W
保存	⌘S
別名で保存...	
著作者情報	
文書情報	
HTMLファイルで書き出し...	⇧⌘S
用紙設定...	
印刷...	⌘P
終了	⌘Q

新規

開く

閉じる

保存

別名で保存

著作者情報

文書情報

HTMLファイルで書きだし

用紙設定

印刷

終了

新規にドキュメントを作成します。

ドキュメントを開きます。

最前面のウィンドウを閉じます。

ドキュメントを保存します。

ドキュメントを別名で保存します。

著作者情報を表示します。

文書情報を表示します。

HTMLファイルで書きだします。

用紙設定を行います。

印刷します。

終了します。

## 編集メニュー

編集	
キー入力取り消し	⌘Z
カット	⌘X
コピー	⌘C
ペースト	⌘V
クリア	
すべてを選択	⌘A
引用符付きペースト	⌘M
引用符付加	⌘J
日付をペースト	⇧⌘D
時刻をペースト	⇧⌘T
クリップボード表示	
初期設定...	
オプション	▶

引用符つきペースト  
引用符付加  
日付をペースト  
時刻をペースト  
初期設定  
オプション

行頭に引用符を付加しペーストします。  
行頭に引用符を付加します。  
日付をペーストします。  
時刻をペーストします。  
初期設定を行います。  
オプションメニューの項目で説明します。

## オプションメニュー

配置	▶
折り返し	▶
インテリジェントカット & ペースト	
不可視文字表示	

配置  
折り返し  
インテリジェントカット & ペースト  
  
不可視文字表示

テキスト全体の配置の設定を切り替えます。  
行をウィンドウの端で折り返すかどうか切り替えます。  
テキストのペースト時に空白を自動付加するか切り替えます。  
  
不可視文字を表示するかどうか切り替えます。

## 検索メニュー

検索	
検索	⌘F
再検索	⌘G
選択域の取り込み	⌘E
選択文字列で検索	⌘H
置換	⌘R
置換し次を検索	⌘D
すべてを置換	⌘Y
行移動...	⌘,
辞書検索	⌘L

検索

再検索

選択域の取り込み

選択文字列で検索

置換

置換し次を検索

すべてを置換

行移動

辞書検索

検索ダイアログを表示します。

再検索を行います。

選択したテキストを検索文字列として取り込みます。

選択したテキストを検索文字列として検索します。

設定された内容で置換します。

置換実行後、検索します。

すべて置換します。

指定した行へカーソルを移動します。

選択した文字列を設定した辞書ツールで検索します。

## ツールメニュー



クリップ  
整形  
改行除去  
署名  
カラーパレット選択  
引用符選択  
左へ移動  
右へ移動  
テキストの読み上げ  
文字色 & 背景色設定

クリップメニューのところで説明します。  
整形メニューのところで説明します。  
選択したテキストから、改行を削除します。  
署名メニューのところで説明します。  
カラーパレット選択メニューのところで説明します。  
引用符選択メニューのところで説明します。  
行頭にタブコードがあった場合、一つ削除します。  
行頭にタブコードを一つ挿入します。  
選択したテキストを読み上げます。  
新規に開いた際の文字色と背景色を設定します。



## ツールメニュー

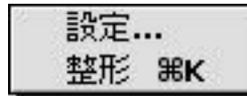


クリッピング作成

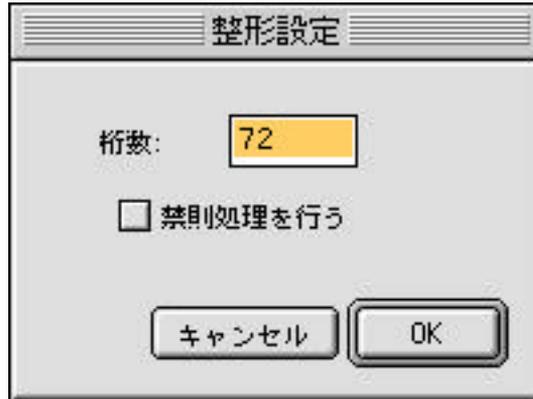
選択した範囲をクリップとして登録します。

## 整形メニュー

設定  
整形



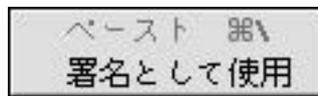
整形する桁数を設定します。  
設定した桁数ごとに改行を入れます。



禁則処理を行うにチェックを入れると、句読点(、。)を禁則処理します。

## 署名メニュー

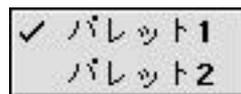
ペースト  
署名として使用



設定した署名をペーストします。  
選択した範囲を署名として設定します。

## パレットメニュー

パレット 1 & 2



選択したパレットを使用します。

## 引用符メニュー

引用符



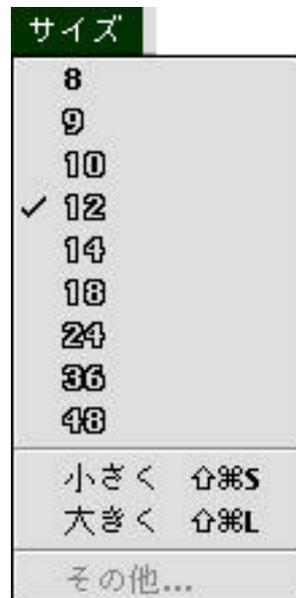
引用符を設定します。

## フォントメニュー



フォントを設定します。

## サイズメニュー



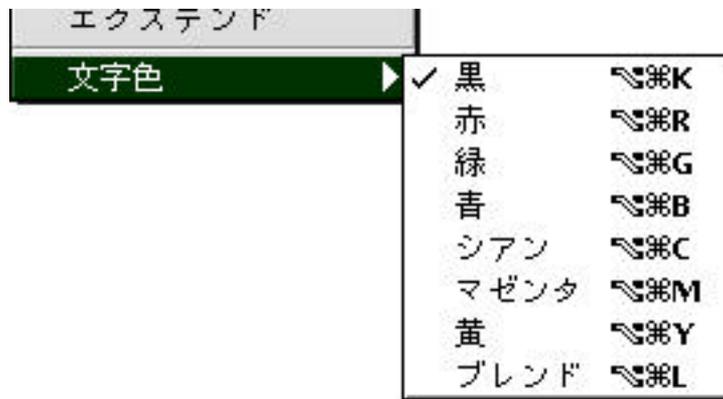
フォントサイズを設定します。

## スタイルメニュー



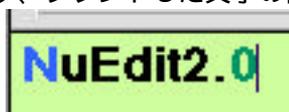
スタイルを設定します。

## 文字色メニュー



黒～黄                      選択した色を設定します。  
ブレンド                    選択範囲の両端の色でブレンドします。以下使用方法

1) まず、ブレンドした文字の両端に色をつけます。



2) テキストを選択します。



3) ブレンドを選択します。すると両端の間のテキストの色が自動的にブレンドされます。



## 7. シェアウェアの送金方法

添付の登録フォームを使用し、下記の送信先まで送ってください。ただし、電子メールアドレスをおもちでない場合は、FAXでご連絡しますので、FAX番号を記載の上郵便でご連絡ください。

電子メール：[misawa@kagi.com](mailto:misawa@kagi.com)

郵便：〒155-0033 東京都世田谷区代田1-40-4 けやきレジデンスI-202 三沢 徳章 宛

### シングルユーザライセンス

(登録者が使用するに限り複数のマシンにインストールして使用して構いません。また、1つのライセンスで英語版、日本語版とも使用することができます。)

郵便局 ¥2,000 : 10350-10259131 三沢 徳章

NIFTY-Serveシェアウェア送金代行サービス ¥2,400 登録番号9604

パイプネット20ドル：<https://www23.rapidshare.net/pipene/item/AAK118-003.html>

Kagi Shareware20ドル：付属のシェアウェア登録を使い電子メールで [shareware@kagi.com](mailto:shareware@kagi.com) へ送ってください。

### 1.xからのアップグレード

郵便局 ¥500 : 10350-10259131 三沢 徳章

パイプネット5ドル：<https://www23.rapidshare.net/pipene/item/AAK118-004.html>

Kagi Shareware5ドル：付属のシェアウェア登録を使い電子メールで [shareware@kagi.com](mailto:shareware@kagi.com) へ送ってください。



## 8. 謝辞

NuEdit開発に当たり以下の方々に感謝します。

まず、NuEdit1.xの開発当初よりアイデア、機能その他多くのことにたいしてアドバイスをくださったNuEdit FamilyことHiroyuki Idzutsu, Ryuji Izumi, Mayuko Hayashi, Masamichi Kobayashi and Toshiyuki Oshiki さん、大変ありがとうございます。

そして、多くの助言、バグ等レポートして下さった、Koichi Tanaka, Rika Tanaka, Nichihiko Kuwayama, Miki Takahisa and Naoki Mikami さん。

NuEdit1.xのHTMLマニュアルを作成して下さった Takako Ando さん。

フェースマーククリッピングファイルはRyuji Izumiさんが作って下さいました。

さらにNuEditを使用してくださる多くのユーザーの方、ありがとうございます。

WASTE text engine©1993-1998 Marco Piovanni.

CWASTEEdit©1995-1997 Timothy Paustian.

## 9. 最後に

- (1) 本ソフトウェアはシェアウェアです。ネットワークサービスからのダウンロード、個人対個人のコピー等の形に限り自由に配付・使用することができます。
- (2) 本ソフトウェアの著作権は 三沢 徳章 にあります。
- (3) 本ソフトウェアにより、なんらかの障害が発生しても 三沢 徳章 は一切の責任を負いません。
- (4) 本ソフトウェアのファイル構成 / 内容等に修正を加えたものを配付することを禁止します。
- (5) 営利目的の個人あるいは団体が本ソフトウェアにより利益を得る目的で有料配付することを禁止します。
- (6) バグレポート、要望、質問、等々ありましたらメールで[misawa@kagi.com](mailto:misawa@kagi.com)までお願いします。